## 鎌ケ谷市 事務事業評価表(簡易評価表)

NO	会計	計款	項	目:	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象 対象 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	<b>ት</b> 2	1	8	144世界と結びつく国 際化の促進	国際交流に要する経費	企画財政課		①国際交流活動の推進、姉妹都市(ニュージーランド・ワカタネ)との交流を行うもの。 ②姉妹都市(ニュージーランド・ワカタネ)の認知度が低いこと。	1,426	29	6精査•検 証	①グローバル化の進展に伴い、今後も国際交流事業を推進していく必要があるため。 ②姉妹都市交流員会の意見収集やホストファミリーの継続及びさらなる確保など、姉妹都市交流の充実を促進する。	140
2	— 般	<b>ኒ</b> 2	1	8	144世界と結びつく国 際化の促進	多文化共生・国際化に要する経費	企画財政課		①第二次多文化共生推進計画に基づき、外国人住民にも住みやすい環境作りや市民の国際化に資する取組を進めていくもの。 ②第二次多文化共生推進計画に掲げた取組の推進、多文化共生推進連絡協議会との連携強化。	1,450	1,851	7拡充	①人管法改正により外国人住民数の増加が見込まれる中、 多言語に係る取組をより充実させる必要があるため。 ②次年度に向けて、第三次多文化共生推進計画の策定、全 庁的な多言語表記の調査検証を行う。	2,005
3	—般	દે 2	1	8	144世界と結びつく国 際化の促進	多文化共生推進センターの管理運営に 要する経費	企画財政課	0	①多文化共生社会の実現のために設置した多文化共生推進センター(愛称:かまがやワールドプラザ)を拠点として、学習機会の提供、情報発信、相談等を実施するもの。 ②多文化共生推進センターに対する市民の認知度が低く、利用者が少ない。	5,089	4,881	証	①多文化共生に係る拠点施設として位置付けられているセンターのPR及び運営方法の見直しを図るため。 ②次年度に向けて、センターの運営方法及び通訳ボランティアの活用方法の見直しを図る。	5 320